

Chubu Productivity Center

物流管理 研究部会 2021 年度

多様化・高度化する物流

~企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性~



2021年度 物流管理研究部会

趣旨

昨年より世界的に混乱を巻き起こした新型コロナウイルスによって起こったサプライチェーンの寸断は生産、人の移動はもちろん、物流においても非常に大きな影響を与えました。加えてドライバー不足、長時間労働、2050年カーボンニュートラルに向けたグリーン物流への取り組み、物流DX推進による競争力強化など、継続的に取り組むべき課題は山積しております。

このような中で、本研究部会は、物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、進化した物流システムの構築のために、具体的先進事例に学ぶとともに、あわせて荷主企業と物流事業者との交流を図る場として開催します。

第 1 例会

と き 2021年6月17日(木) 15:00~17:00

(ところ) ① 中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)

② オンライン (Zoom)

☞━▽「業種業態の垣根を越えた幹線輸送シェアリング」

~ドライバー不足と低積載率を解決する新たな輸送スキーム~

講 師 NEXT Logistics Japan(株) 代表

代表取締役社長CEO

梅村 幸生 氏

視 点 日本におけるトラックドライバー不足は 2024 年の貨物自動車運送法の改正を機に、ドライバーの時間外労働の制限などにより深刻さを増していきます。一方、多頻度少量・納入時間等の厳しさにより、トラックに積まれる「荷物の量」が減るという皮肉な現象もあり、ドライバー不足によりモノが運べなくなる状況は目前に迫っています。本例会では NEXT Logistics Japan がパートナー企業と共に目指す、社会課題解決のための「新しい物流のかたち」について紹介します。

第2例会

と き 2021年7月27日(火) 15:00~17:00

ところ ① 中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)

② オンライン (Zoom)

☞━▽「共同物流の変化と課題」

~物流生産性向上に向けた共同物流 DX への取り組み~

 荒木 協和 氏

(視点)

日用雑貨メーカー十数社では、メーカー連携による保管・配送の共同化を30年前から行なってきました。しかし現在の激しい社会変化において、ハード部分の共同化だけでは限界がきています。この状況を乗り越え、更に共同による生産性向上を実現するには、メーカー・販売先(卸店)・物流会社が連携して、物流DXを推進させる必要があります。本例会では、今まで取り組んだ日雑物流の共同化と課題、今後必要な項目、そこに向けた実証実験等を、サンスター 荒木氏よりメーカーの立場からお話をうかがいます。

第3例会

と き 2021年10月12日(火) 15:00~17:00

ところ ① 中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)

② オンライン (Zoom)

『空の産業革命に向けたドローン物流の未来像』

講師(株工アロネクスト

代表取締役CEO

田路圭輔氏

(視点

日本では、ドローン物流の実証実験が進み、2022 年度には実用化が見込まれています。エアロネクストは空が地上と同じように巨大な経済圏となり、社会インフラとなる未来を見据え、ドローンが人々の生活に欠かせない、また社会課題を解決する上で不可欠なデバイスになるものと認識し、機体の信頼性を高め、安心・安全を確保できる独自のテクノロジーを活用した空の社会インフラ構築を目指し取り組んでいます。本例会では同社代表取締役CEO田路氏より、同社の取り組み、ドローン物流の未来、起業家精神についてお話をうかがいます。

2021年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

NGKロジスティクス(株) 鈴 木 取 締 運 本 西 輸 Ш 取締役執行役員 名古屋エリア統括マネージャー デ ソ 奥 生産管理部輸出入物流室長 光 トヨタ自動車㈱ 物流管理部企画室長 ブラザーインターナショナル(株) 島 グローバルロジスティクス部部長

英 之 氏 野 浩 氐 史氏 \blacksquare 篤 津 武 男氏 取締役営業第二部長 H П 淳氏 (組織名五十音順)

秀

樹 氏

幹事会

2021年10月12日(火)

第2回

2022年 1月19日(水)

オブザーバー(官公庁)

港

海

運

部 運 局 交通政策部環境·物流課長

弘 坂 野 幸氏 野 明氏 中部経済産業局 今 直 流通・サービス産業課長 (組織名五十音順)

第4例会

2021年11月2日(火) 15:00~17:00

① 中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)

② オンライン (Zoom)

「物流グリーントランスフォーメーションへ(GX)の挑戦」

~ 目指すべき物流の姿~

L-Tech Lab

取締役

菊田 一郎

鈴木秀樹

山本英之

奥 野

氏

氏

氏

氏

氏

欧州を中心として脱炭素化社会の実現に向けた動きがますます加速していくなか、物流が脱炭素に向け取り組むべき課題は これまで以上に大きなものとなってきております。本例会では今後の企業活動にとって必須である脱炭素の取り組みについて、 ICT、ロボティクスによる自動化・デジタル化などDXで物流分野の環境負荷をいかに低減していくかについて、事例を交えながら、 「グリーントランスフォーメーション」と SDGs の視点から目指すべき物流の姿を、L-Tech Lab 菊田氏よりお話を伺います。

第5例会

2022年 1月19日(水) 15:00~17:00

① 中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)

② オンライン (Zoom)

西濃運輸㈱

「当研究部会幹事からの今後の物流の取り組みについて」 〔テーマ)

NGKロジスティクス(株)

取締役執行役員 名古屋エリア統括マネージャー

㈱デンソー 生産管理部輸出入物流室長

トヨタ自動車㈱

ブラザーインターナショナル(株) グローバルロジスティクス部部長

名港海運㈱

光田 篤 史 物流管理部企画室長 島津武男

氏 取締役営業第二部長

本例会では当研究部会担当幹事による座談会形式で、物流業界における課題に対し、各社いかに取り組まれているか。また、 今後どのように進んでいくかについてお話をいただきます。ご参加の皆様からも質問をいただきながら進めてまいります。

第6例会

2022年 2月22日(火) 15:00~17:00

① 中部生産性本部 セミナールーム (愛知県名古屋市)

② オンライン (Zoom)

「Logistics 4.0 による物流の変革」

~進化する物流とテクノロジー~

㈱ローランド・ベルガー 師

小野塚 征志

物流の世界では、第4のイノベーション「Logistics 4.0」が進みつつあります。ロボティクスやIoTといった次世代テクノロジー の進化と活用の拡大はロジスティクスの根幹を変えようとしており、物流業界にとって、今までのビジネスモデルを根底から覆す 可能性を秘めています。本例会では、その進化の動向について、国内外の事例を交えながら小野塚氏よりお話をうかがいます。

開催要領

2021年6月17日(木)~2022年2月22日(火)(年間6回)

参加方法 会場 または オンラインの選択制

- ① 会 場
- ② オンライン (Zoom)

物流管理担当責任者・スタッフの方々

一般財団法人中部生産性本部 会員企業 ・・・・・ 年間登録費 93.500円

· · · · · 137.500円 企

1組織2名登録 資料代・消費税含む。

● 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。 なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。 (以下の口座へ直接お振込みいただいても結構です。)

2 キャンセルは6月10日(木)までにお願いいたします。 6月11日(金)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

振込先 口座名義:一般財団法人 中部生産性本部

【振込先銀行・口座番号(順不同)】

三菱UFJ銀行鶴舞支店 普通No. 1603808 東海労働金庫本店営業部 当座No. 513 愛知銀行本店営業部 当座No. 2652 中京銀行本店営業部 当座No. 112404 名古屋銀行上前津支店 当座No. 3116132 りそな銀行名古屋支店 当座No. 494096 大垣共立銀行名古屋支店 普通No. 913545 岡崎信用金庫名古屋支店 普通No. 9034377

- 運 営 方 法 新型コロナウイルスの感染拡大状況、講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催 形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承願います。
 - 2 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
 - ⑤ 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールまたは郵送でご案内いたします。
 - ◆ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプ チャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、 事務局より削除を要請、または講師より請求されます損害賠償を請求させていただきます。
- ②(オンラインの場合)当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合に ついては、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❸ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加 されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

申込締切日 2021 年 6 月 10 日(木)

– 個人情報の取り扱い -

- ❶ 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。 なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (https://www.cpc.or.jp) をご参照願います。 参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- 2 お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- 3 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- 4 本案内記載事項の無断転載をお断りします。 個人情報に関する問い合わせ窓口 担当: 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

- お申込み・問合せ先 -

一般財団法人 中 部 生 産 性 本 部 《https://www.cpc.or.jp/cpc/》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階 TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当/春田・高橋

フリガナ

ホームページからも お申し込みいただけます。

中部生産性本部



2021年度 物流管理研究部会 登録申込書

2021年 月 日

昨年度登録されている場合、この申込書の送付は不要です。

年間登録費請求書は第1登録者宛にご送付申し上げます。 また、ご記入の第1・第2の順にて登録者名簿に掲載いたしますのでご了承願います。

組織名							
							_
第1登録者	フリガナ		」 所属部署				
	氏 名		役職名				
	住 所	Ŧ	TEL	()	_	7
			F A X	()	_	
	E -mail						
第2登録者	フリガナ		立日初四				٦
	氏 名		所属部署 役職名				
	住 所	₸	TEL	()	_	٦
			F A X	()	_	1
	E -mail						
							_
□申込み後の受取請求書にて振込み □事前振込み (請求書不要) 月 日 振込予定 ※ いずれかに√をおつけ下さい。							
備考欄							
事務局記入							
93,500円・137,500円 (消費税込み)			青求 /	/	No 102021		

2021年度 研究部会紹介

13のテーマ・分野別の「集い・学び・語り合う」ネットワーク

研究部会は先進企業の事例発表や専門家からの講演を中心に開催し、研究部会によっては視察会や参加者交流の場を設けています。"年間登録形式" (年間5~6例会開催)で運営しています。代理参加も可能であり、内容・テーマに合わせて参加者を人選いただける運営スタイルが特長です。

人事労務問題研究部会

ニューノーマル時代の新たな人事労務施策の方向性

少子高齢社会など労働・社会情勢の激動の変化を視野に、人事 労務面の直近の課題と将来的な課題を織り交ぜ、企業の先進 事例と、専門家の講演を通して情報提供を行います。

労使実務研究部会

新たな成長に向けた労使の対応力向上 ~活き活きと働き続けられる職場づくり~

労使が抱える課題について企業事例や、専門家からの問題提起及び解決の方向性について実務的な視点から情報提供を行います。

流通労使研究部会

価値づくり・組織づくり・人づくり 〜組織の生産性を高めるために〜

人づくりをはじめとした労使共通の課題や業界動向など、幅広いテーマを取り上げつつ、現場見学会も交え、中部地区流通・サービス業の組織活性化に向けた研究・交流を図ります。

人材育成研究部会

育つ側、育てる側が共に成長し組織が進化する ~時代の変化に対応した人材育成~

企業競争力、企業活性化の源泉である「人づくり」について、人 材開発の仕組みや風土づくりも視野に入れつつ、先進企業事例 を中心に情報提供、意見交流を行います。

生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化する"働きがい"向上策 ~人を大切にする経営で好循環を生み出す~

"働きがい"がESの向上に繋がり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因と考えられるなか、新たな働きがい向上の仕組みづくりや取組みについて研究を図ります。

労働組合実践活動研究部会

明日の労働組合活動を考える ~働き方や価値観の多様化が進む中で~

働き方や価値観の多様化が進み、それぞれのニーズに対応した 労働組合活動が求められているなかで、先進労組を訪問し今後 の労働組合活動について研究交流を図ります。

秘書・総務研究部会(なごや会)

秘書・総務に期待される知識と応用力の向」 ~組織を越えた人間関係づくり~

秘書・総務業務において、業務を円滑に進めるために必要とされる具体的な手法や幅広い情報提供を行うとともに、メンバーの親睦、交流を通じ、ネットワークづくりの促進を図ります。

企業法務研究部会

法務リスクへの実務対応 ~企業価値を高める法務部門の役割~

企業活動に関わる法律の改正についての情報提供を行うとと もに、コンプライアンス体制づくりを含めた企業価値の向上に ついて法務部門の視点から研究を図ります。

独禁法研究部会

重要性が増す独禁法の最新情報を収集 ~知らなかったでは許されない~

独禁法と競争政策について、公正取引委員会担当官による解 説と弁護士からの情報提供を通じて、独禁法の理解とその対 応について研究を図ります。

企業広報研究部会

企業価値を高める広報活動 ~多様化する広報部門の役割と今後の課題~

マスコミ(新聞社等)とのコミュニケーションを促す場であると同時に、メディア環境等が変化するなかでの企業広報のあり方について具体的事例の紹介を通じて研究交流を図ります。

物流管理研究部会

多様化・高度化する物流 ~企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性~

物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、環境、効率化、グローバル化などに対応した物流体制の構築について研究するとともに、荷主企業と物流事業者との交流を図ります。

人と組織の持続的成長を実現する 経営革新研究部会

顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて経営の品質を高める

他社が追随できないような独自能力や組織力を戦略的に高めていくために、先進企業の様々な変革の取り組みを伺いながら 経営品質の視点から研究を図ります。

管理間接部門の業務改善・改革研究部会

生産性の高い業務実現のポイント ~改善リーダーの資質向上とネットワークづくり~

欧米諸国と比べて低いと言われる日本企業のホワイトカラーの生産性向上にいかに取り組むべきか、専門家の講演・先進企業の事例発表に意見交換会を交え、研究交流を図ります。